

Canvas DRAW 6 for Mac

ビルド 6084 リリースノート

改善事項

- macOS Mojave と Catalina を使用した際、自動スクロール、レンズ、ページナビゲーターパレット等での画面描画が最適化されました。

解決した問題

- 画像を自由変形モードで回転する際、回転ハンドルが表示されない問題が解決しました。
- スマート吸着がオンになっていると、Shift + ドラッグで線を引いたり編集したりする際 45°の角度で固定されない問題が解決しました。
- Mojave と Catalina で起動した際、マークアップツールを使用すると正しい色で描画されない問題が解決しました。
- テンプレートファイルを開いた際、ウィンドウに合わせて表示されない問題が解決しました。
- High Sierra で起動した際、ナイフツールでカットした後が表示されない問題が解決しました。
- レイヤーオプションでレイヤー名を編集する際、オリジナルのレイヤーテキスト名が残ってしまう問題が解決しました。
- 選択したテキストに対して、テキストメニュー|スタイル|標準を選択しても、その前に適用したスタイルが解除されない問題が解決しました。
- 複製トランスフォームを適用したオブジェクトを検索しようとする、検索機能がオブジェクトの再描画に障害を与える問題が解決しました。

- Mojave と Catalina で起動した際、フリーハンドツールの描画において発生していた問題が解決しました。
- 多角形ツールを使用した際に発生していた問題が解決しました。
- 投げ縄ツールを使用した際に発生していた問題が解決しました。
- アノテーション（複数のソースツール）を使用した際に発生していた問題が解決しました。
- 検索パレットで同心円、ら旋、スマートシェイプ、多角形から＜属性を取り込む＞場合に発生した問題が解決しました。
- ファイル|新規を選択すると、ドッキングバーで開いているパレットが画面一杯に広がってしまう問題が解決しました。
- 書式パレットのいくつかの箇所です式スタイルドロップリストが使用不可になっていた問題が解決しました。
- 属性パレットで新しい矢印をプリセットに追加しようとしても追加されなかった問題が解決しました。
- 属性パレットで新しい矢印を追加した際、その矢印タイプのインジケータがプリセットパレットでは空欄で表示されてしまっていた問題が解決しました。
- 投げ縄ツールで画像選択範囲を定義する際、選択領域が複雑な場合はかなりの時間がかかってしまった問題が改善しました。
- ドキュメント上にフローティング表示されているある特定のパレットを縮小してから閉じる場合に発生した問題が解決しました。

ビルド 6054 リリースノート

改善事項

- スマートシェイプ図形に対して効果 |統合を適用出来るようになりました。

- JPEG 形式で書き出す際、JPEG 書き出しオプションのプレビューにチェックを入れると書き出す内容を拡大/縮小して表示することができるようになりました。
- ファイルを保存するとドキュメントタイトルバーのファイル名称直前にプロキシアイコンが追加されました。
- オブジェクト|属性で属性パレットを開く際のキーボードショートカットとして Command+Control+A が使えるようになりました。
- ドキュメントレイアウトパレットで項目を選択した際表示される背景色は macOS のシステム環境設定の一般にある強調表示色に反映するようになりました。

解決した問題

- プログラム終了すると終了直前のドッキングバーの状態が記憶されない不具合が解決しました。
- パステキストオブジェクトを選択した際、三角形のハンドルが表示されない不具合が解決しました。
- アノテーション-ベーシックツールで四角形や円形のオブジェクトを選択した後、数値やアルファベットで注釈表示ができない不具合が解決しました。
- パステキストツールを選択しパス上をクリックしても I ビームが表示されない不具合が解決しました。
- テキスト編集モードで縦書きテキストツールの I ビームが表示されない不具合が解決しました。
- 環境設定のテキストでテキストをドラッグ&ドロップにチェックを入れてテキスト操作を行う際、I ビームが挿入箇所に表示されない不具合が解決しました。
- テキストを回転や反転した後テキストを編集モードにすると I ビーム挿入ポイントが表示されない不具合が解決しました。

- CVX ファイルを CVD で開き CVD 形式で保存し直すと特定のファイルに限りファイルが開かない不具合が解決しました。
- ドキュメント間を行き来しているとナビゲーターパレットの表示が正しく更新されない不具合が解決しました。
- グリッドの表示がオンになっているとオブジェクトを移動した際オブジェクトの選択ハンドルが一致しない不具合が解決しました。
- ベクトルブラシツールを使用すると他のツールが誤って選択され続ける不具合が解決しました。
- スマートシェイプツールの図形をパスに変換すると多角形ではなく曲線として認識されてしまう不具合が解決しました。
- 表ツールでオブジェクトを作成後プロパティバーから表を削除してもプロパティバーの表示が更新されない不具合が解決しました。
- ステータスバーで表示倍率を変更した後、スクロールバーを動かして表示位置を変更しようとしても正しく動作しない不具合が解決しました。
- 配置を選択しオブジェクトを配置する為ハンドルをクリックしても動作せず、その状態で停滞してしまう不具合が解決しました。
- イメージを配置できない不具合が解決しました。
- 角丸長方形を描いた際表示される円形ハンドルで角の半径を調整しようとする、正しく動作しない不具合が解決しました。
- 弧ツールの開始と終了点が正しく機能しない不具合が解決しました。
- 表オブジェクトの列を削除するとその変更に基づき選択ボックスが正しく反映されない不具合が解決しました。
- 反転したオブジェクトに対して左側整列の機能が正しく適用されない不具合が解決しました。

- 選択したオブジェクトにベクトルグラデーションツールを適用後、属性パレットのグラデーション方向がすぐに更新されない不具合が解決しました。
- 複数のオブジェクトに対して属性パレットの単色インクカラープリセットインクから色を選び適用しても、同パレット内のインクタイルでは適用した色に更新されない不具合が解決しました。
- macOS をダークモードに設定し、Canvas Draw の環境設定 > テキスト > 入力しながら自動修正がオンになっていると、テキストに黒の線が追加されてしまう不具合が解決しました。
- テキスト連結情報ツールでテキスト連結されたテキストオブジェクトをクリックしても連結の流れを示す矢印が表示されない不具合が解決しました。
- ウィンドウ|パレット|ナビゲーターでナビゲーターパレットを開くとパレットが小さく表示されてしまう不具合が解決しました。
- イメージ|調整|トーンカーブダイアログボックスのペンアイコンでカーブを描画しようとしても正しく描かれない不具合が解決しました。
- 多辺形ツールで描いたオブジェクトをダブルクリックで編集モードにした後、ハンドルを操作してオブジェクトを回転したり移動したりしようとする、回転や移動アイコンが表示されない不具合が解決しました。
- オブジェクトパスエディターで1つの座標を選択した後他の座標を選択すると、最初に選択した座標値が一時的に消えてしまう不具合が解決しました。
- テキストにスタイルを適用した後テキストのフォントを変更すると、既に適用済みのスタイルが取り消されてしまう不具合が解決しました。
- アノテーション-ベーシックツールのシェイプがプロパティバーで開かれた状態で、ツールボックスのツールを選択するとクラッシュする不具合が解決しました。
- 選択範囲内にペースト&置き換えがアクティブな状態だとプログラムがクラッシュする不具合が解決しました。

- 極細ペンサイズで描いたベクトルオブジェクトにパス|ストロークをパスに変換を適用するとクラッシュする不具合が解決しました。（極細ペンサイズではストロークをパスに変換機能はグレーアウトされています。この機能は 0.25pt から可能となります）
- 属性パレットのセグメントに配置がオンになっているとクラッシュする不具合が解決しました。
- カスタムのフィルタを SpriteEffects 効果として適用するとクラッシュする不具合が解決しました。
- macOS Catalina 上でプログラムを起動し SpriteEffects 効果パレットで画像の透明マスク領域にフィルタを適用しようとするクラッシュする不具合が解決しました。
- 長方形ツールを選択した後、プロパティバーの作成ボタンをクリックすると角丸長方形が作成されてしまう不具合が解決しました。
- 描いたオブジェクトに対して複製配置ダイアログで複製しようとし、途中でキャンセルボタンをクリックするとクラッシュする不具合が解決しました。

ビルド 6033 リリースノート

新機能

- ツールボックスにベクトルブラシツールを追加しました。
- ツールボックスにビジュアル統合ツールを追加しました。
- ツールボックスにインク/ストロークで選択ツールを追加しました。
- パス | オブジェクトパスエディターを追加しました。
- ページナビゲーションパレットを追加しました。
- 編集 | 複製配置を追加しました。

- 効果 |フラクタルを追加しました。
- 効果 |カラー設定を追加しました。
- 効果 |鏡像(ミラー) を追加しました。
- アノテーションツール: 連番、アルファベットを追加しました。
- ダークモードに対応しました。

改善事項

- グラデーションマネージャにスポイトツールを追加しました。
- シンボルライブラリーパレットにシンボルのダウンロードアイコンを追加しました。
- ポップアッププリセットパレットに「適用する属性をデフォルトに設定」チェックボックスを追加しました。
- スマート吸着のオプションとして「可視オブジェクトのみを対象」、「グループ内のオブジェクトも対象」を追加しました。
- 筆ペンのキャップに両先細りタイプを追加しました。
- 数回の矢印キー操作（オブジェクトの移動）を一度に元に戻すことができるようになりました。
- JPEG 書き出しオプションにプレビュー表示を追加しました。
- [ストロークをパスに変換]が先細りのストロークに対応しました。
- スマートラインで接続する際、自動的に接続ポイントを追加しました。
- 特定の寸法オブジェクトを追加する際、接続ポイントを追加しました。
- 回転された画像のアンチエイリアスを改善しました。

- ガイドを最初に表示する際、ドキュメントの境界にガイドをデフォルトで表示できるようにになりました。
- 最後に適用したフォントをデフォルトに設定できるようにになりました。
- ドキュメントレイアウトパレットでオブジェクトをダブルクリックしてオブジェクト名が変更可能となりました。
- プロパティバーに左端に編集モード終了アイコンを追加しました。
- 初めてアプリを起動する際、アプリに関する説明ドキュメントを表示します。
- 選択範囲内でペーストする際複数のオブジェクトが選択されていると、コピーしたオブジェクトは選択したそれぞれのオブジェクトの中心にペーストされます。
- スマートシェイプから選んで描いたオブジェクトを選択すると、「同じシェイプを選択」ボタンがプロパティバーに表示されます。
- デフォルトで搭載されているインク、ストローク、矢印のプリセットが更新されました。

解決した問題

- 属性パレットで RGB または CMYK の既存インクを編集すると、元のインク名が継承されない不具合が解決しました。
- プリセットパレットの属性からストローク、点線、矢印をドラッグ&ドロップでベクトルオブジェクトに適用しようとするとう適用できない不具合が解決しました。
- Canvas Draw で保存した DXF または DWG ファイルが AutoCAD で正しく開かない不具合が解決しました。
- マスキングパスがグループ化されているとアンチエイリアスを適用して描画できない不具合が解決しました。

- ベクトルオブジェクトがコピー、ペーストされているとグラデーション、テキスト、シンボル、パターンのインク名が消える不具合が解決しました。
- ドキュメントレイアウトパレットでグループオブジェクトのレイアウトリスト名が空白になる不具合が解決しました。
- ステータスバーでエンベロップの編集モードが曲線編集モードと言うかたちで表示されてしまう不具合が解決しました。
- 曲線ツールで描画する際、プロパティバー上の角度の値が正しく表示されない不具合が解決しました。
- CVD ファイル形式で保存した際オブジェクトの名称が保存されない不具合が解決しました。
- ステータスバーでストロークの幅の値が正しく表示されない不具合が解決しました。
- ハッチとシンボルインクで最後に選択した背景色が維持されない不具合が解決しました。
- ドキュメントが HTML 形式で保存されるとハイパーリンクがブラウザ上で動作しない不具合が解決しました。
- 隠されたイメージオブジェクトの背面にあるテキストオブジェクトをダブルクリックしてテキスト編集モードにすることができない不具合が解決しました。
- スペルエラーを修正すると句読点が勝手に消去される不具合が解決しました。
- 属性パレットの RGB バー設定で Web カラー値を特定のオブジェクトに適用しようとする色が適用されない不具合が解決しました。
- 円を回転させると面積と円周の値が変更してしまう不具合が解決しました。
- 平行線とシンボルストロークにパス> シンプルパスに変換を適用すると正しく変換されない不具合が解決しました。
- 表オブジェクトにおける動作でいくつかの不具合が解決しました。

- オブジェクトを消去したりドキュメントを再保存したりする際に発生していたクラッシュ不具合が解決しました。
- イメージ編集モード時に多角形投げ縄ツールを使用するとプログラム終了時にクラッシュする不具合が解決しました。
- アプリケーションウィンドウを縦方向に最小限にリサイズしドッキングバーをダブルクリックするとクラッシュする不具合が解決しました。
- DXF/DWG ファイルを読み込む際、単位がインチ以外に設定されているとオブジェクトが正しいサイズで読み込めない不具合が解決しました。

サポートされているファイル形式

読み込み：

AI, BMP, CAL, CGM, CNV, CV5, CVDRAW, CVDTPL, CVI, CVS, CVX, DWG, DXF, EPS, GIF, ICO, IFF, JPG, PCD, PCX, PDF, PNG, PRN, PS, PSD, RTF, TGA, TIF, TPL, TXT, WBMP

書き出し：

BMP, CAL, CGM, CVD, CVDTPL, DWG, DXF, GIF, HTM, ICO, IFF, JPG, PCX, PDF, PNG, PSD, SVG, SVGZ, TIF, WBMP

既知の問題

- パスメニュー→スムーズのショートカットキーが変更しました。新しいショートカットキーは option+command+A となります。
- 最初に起動する際テキストメニュー→フォントまたはプロパティバー上のフォントドロップダウンメニューをクリックすると、フォントグリフのプレビューが生成される為若干時間がかかる場合があります。
- 書式パレットでは「標準」「太字」「イタリック」スタイルアイコンは使用できません。

- 以前の Canvas バージョンで (Mac/Win) 書式パレットから作成した文字や段落スタイルは Canvas Draw 6 と互換性がありません。
- Canvas/Canvas X Windows 版で作成したスライドドキュメントの[画面切り替え]には対応していません。切り替えの名称は“不明”と言う形で表示されます。
- PDF - Adobe® Acrobat® (Advanced)への書き出しは Postscript Type 1、Dfonts、和文フォントを使用して入力したテキストをパスへ変換します。これは [フォントの埋め込み]で[フォントサブセットを埋め込み]を選択しても同様の結果となります。これら PDF ファイルの表示やプリントは問題ありません。

サポートされていない事項

- 自動ハイフンには対応していません。
- ドロップキャップ機能には対応していません。
- パスでカット機能は 16 ビット/チャンネルもしくは FP-32 ビット/チャンネルの画像には対応していません。